

# 令和3年度トラック輸送状況の実態調査結果集計表

トラック輸送における

取引環境・労働時間改善青森県協議会

○調査目的

青森県内の農産物輸送に携わるトラック事業者の現状を把握し、取り組むべき課題等を明らかにする

○調査時期

令和3年11月～12月

○調査対象

青森県トラック協会の会員事業者

○調査方法

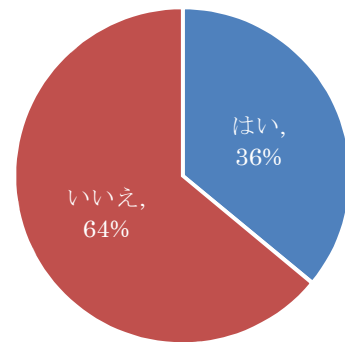
FAXによる実態調査票の送付

調査票送付数755件 有効回答数217件 回収率28.7%

## 問1. 農産物の運送を行っていますか。

	回答数	割合
はい	79	36%
いいえ	138	64%

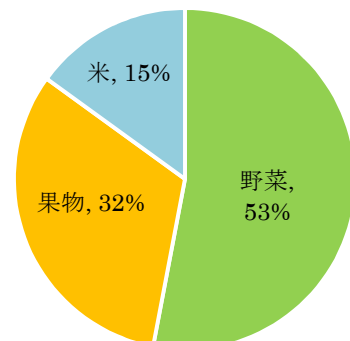
農産物の運送を行っていますか。



## 問2. 貴社で取り扱っている農産物の種類（取扱量の多いものを一つ）をお答えください。

	回答数	割合
野菜	42	53%
果物	25	32%
米	12	15%
その他	0	0%

農産物の種類



問3. 1回の荷役作業（運転者による荷積み・荷下ろし）時間の平均をお答えください。

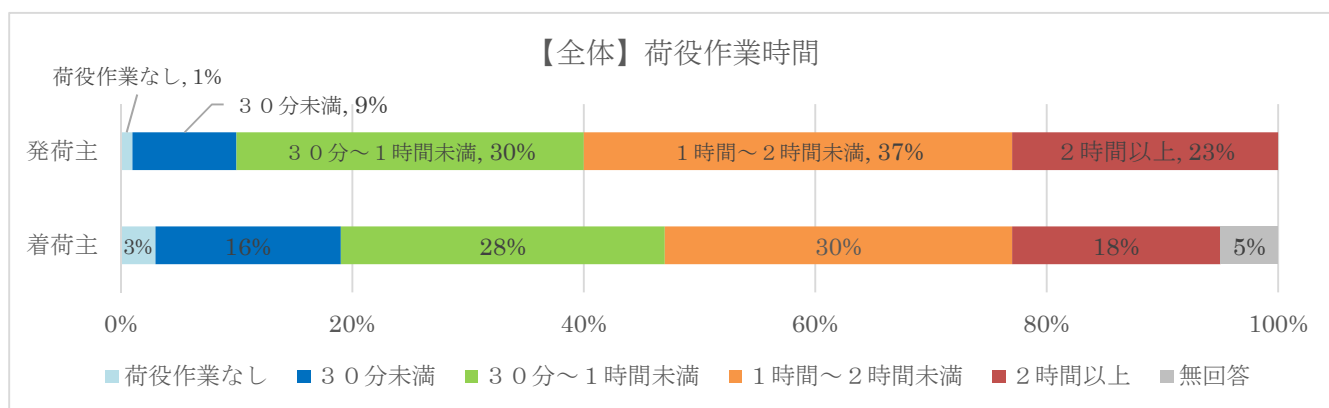
【全体】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	1	1%
30分未満	7	9%
30分～1時間未満	24	30%
1時間～2時間未満	29	37%
2時間以上	18	23%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	2	3%
30分未満	13	16%
30分～1時間未満	22	28%
1時間～2時間未満	24	30%
2時間以上	14	18%
無回答	4	5%



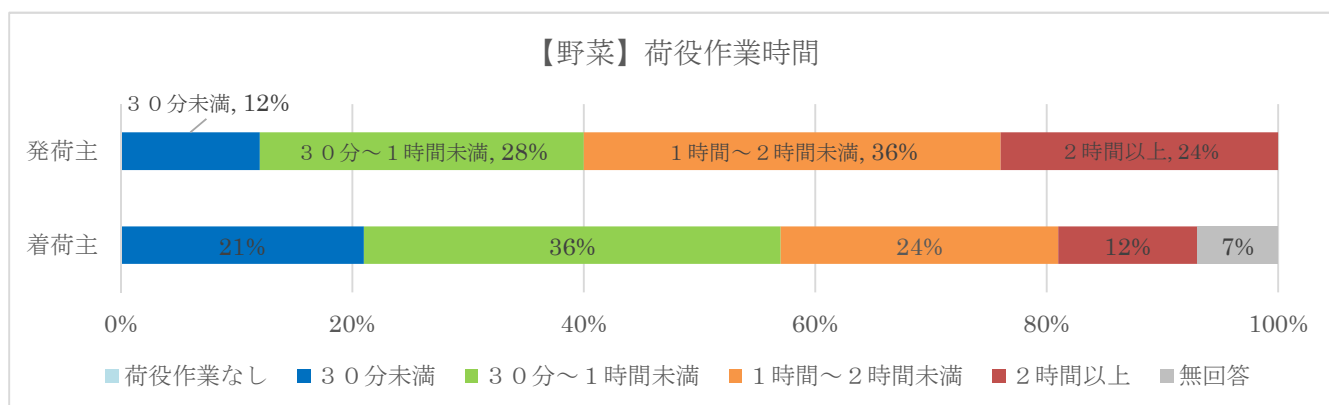
【野菜】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	0	0%
30分未満	5	12%
30分～1時間未満	12	28%
1時間～2時間未満	15	36%
2時間以上	10	24%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	0	0%
30分未満	9	21%
30分～1時間未満	15	36%
1時間～2時間未満	10	24%
2時間以上	5	12%
無回答	3	7%



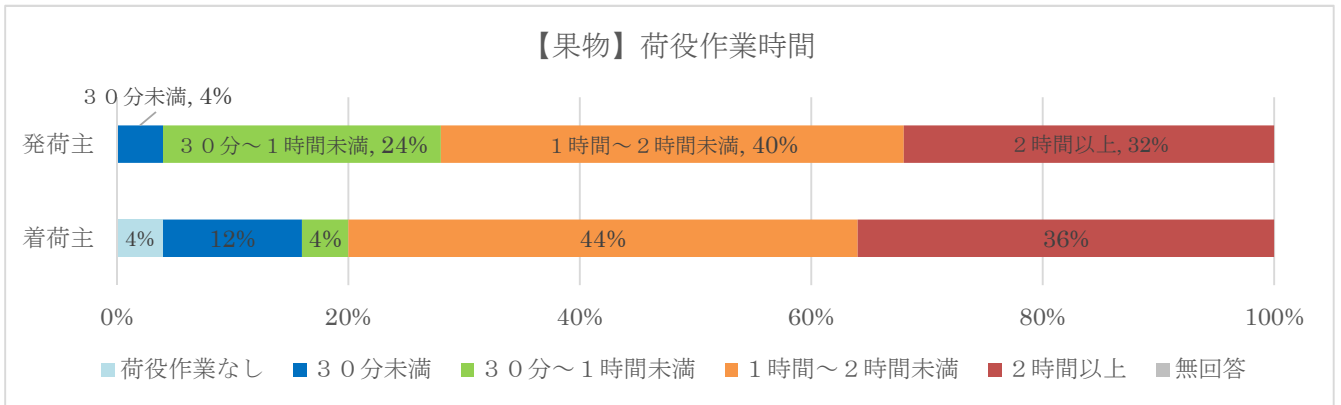
【果物】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	0	0%
30分未満	1	4%
30分～1時間未満	6	24%
1時間～2時間未満	10	40%
2時間以上	8	32%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	1	4%
30分未満	3	12%
30分～1時間未満	1	4%
1時間～2時間未満	11	44%
2時間以上	9	36%



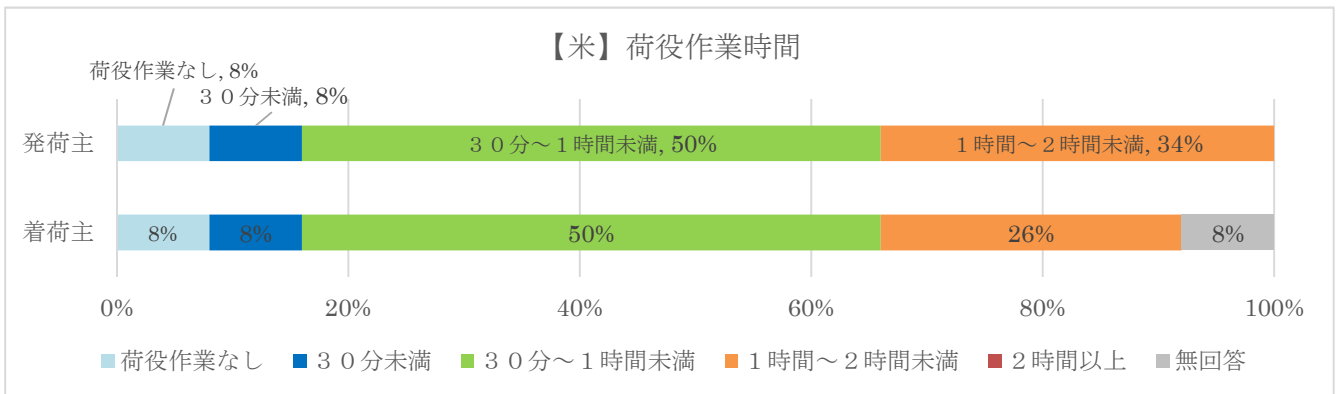
【米】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	1	8%
30分未満	1	8%
30分～1時間未満	6	50%
1時間～2時間未満	4	34%
2時間以上	0	0%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
荷役作業なし	1	8%
30分未満	1	8%
30分～1時間未満	6	50%
1時間～2時間未満	3	26%
2時間以上	0	0%
無回答	1	8%

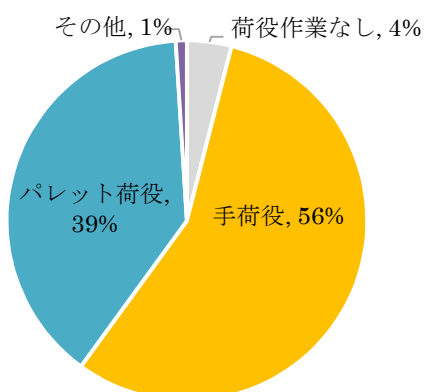


問4. 発荷主先における荷役作業の方法についてお答えください。

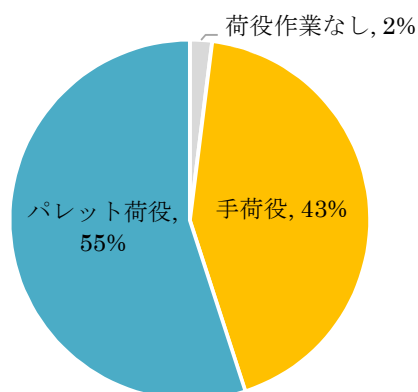
	【全体】		【野菜】		【果物】		【米】	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
荷役作業なし	3	4%	1	2%	1	4%	1	8%
手荷役（バラ積み、パレット崩し手荷役等）	44	56%	18	43%	20	80%	6	50%
パレット荷役（フォークリフト、ロールボックス等）	31	39%	23	55%	4	16%	4	34%
その他	1	1%	0	0%	0	0%	1	8%

※その他＝ヒモかけ

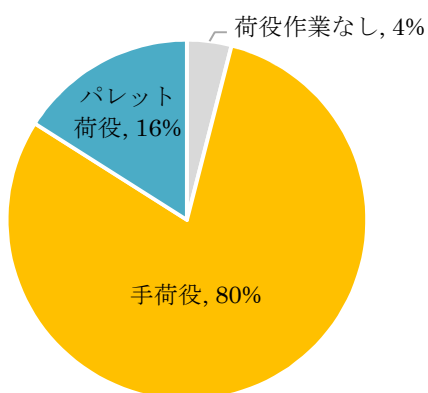
【全体】 荷役作業方法



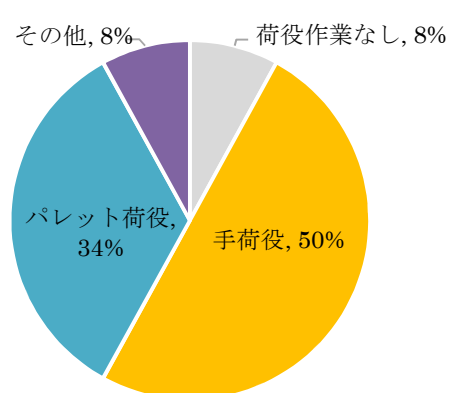
【野菜】 荷役作業方法



【果物】 荷役作業方法

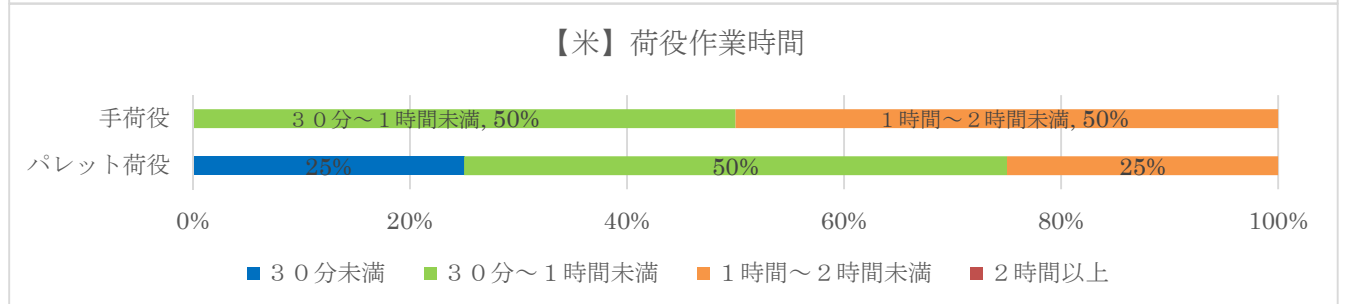
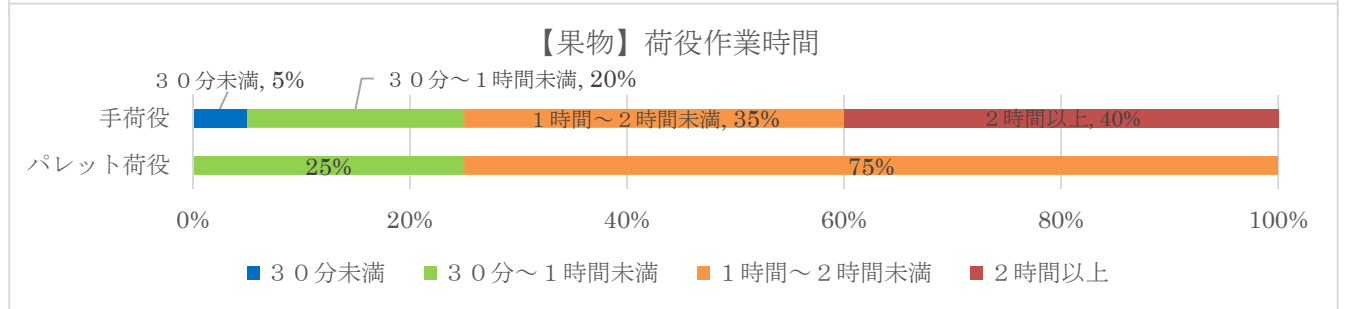
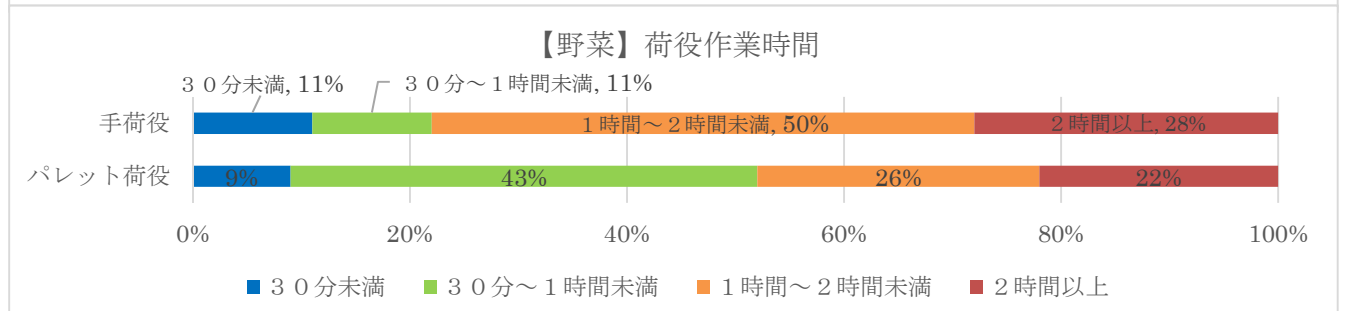
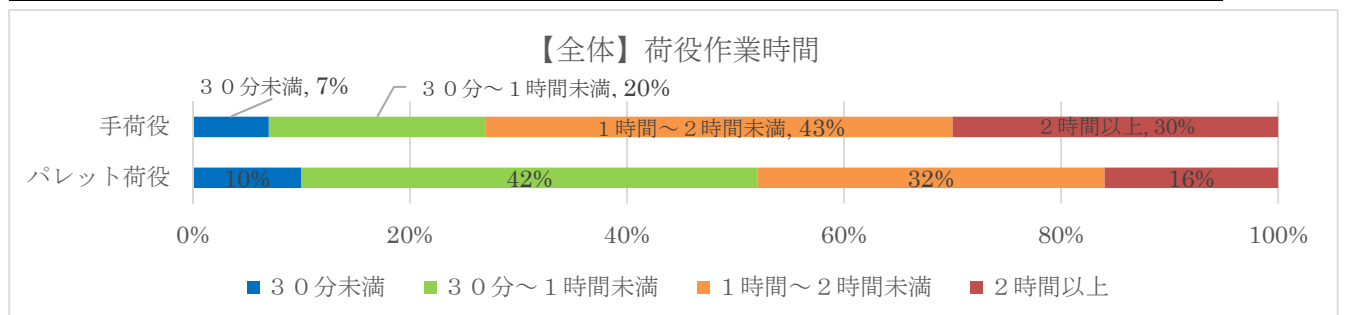


【米】 荷役作業方法



発荷主先における荷役作業方法別の作業時間

	【全体】				【野菜】			
	手荷役		パレット荷役		手荷役		パレット荷役	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
30分未満	3	7%	3	10%	2	11%	2	9%
30分～1時間未満	9	20%	13	42%	2	11%	10	43%
1時間～2時間未満	19	43%	10	32%	9	50%	6	26%
2時間以上	13	30%	5	16%	5	28%	5	22%
	【果物】				【米】			
	手荷役		パレット荷役		手荷役		パレット荷役	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
30分未満	1	5%	0	0%	0	0%	1	25%
30分～1時間未満	4	20%	1	25%	3	50%	2	50%
1時間～2時間未満	7	35%	3	75%	3	50%	1	25%
2時間以上	8	40%	0	0%	0	0%	0	0%

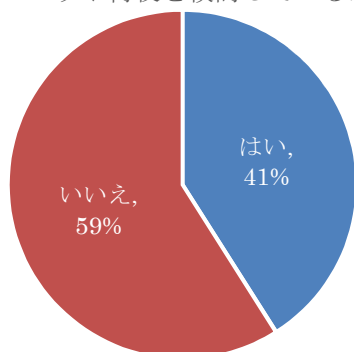


**問5. (問4で「2. 手荷役」を選択した場合)**

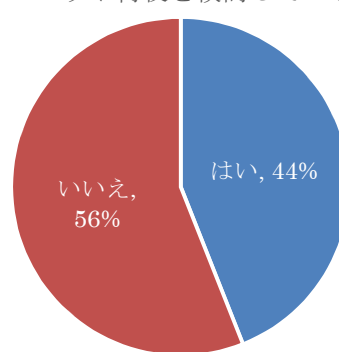
**現在パレット荷役を検討していますか。(導入予定がある、荷主と相談している等)**

	【全体】		【野菜】		【果物】		【米】	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	18	41%	8	44%	8	40%	2	33%
いいえ	26	59%	10	56%	12	60%	4	67%

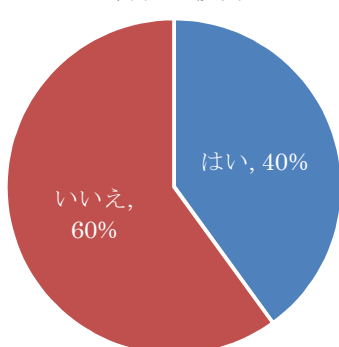
【全体】パレット荷役を検討しているか



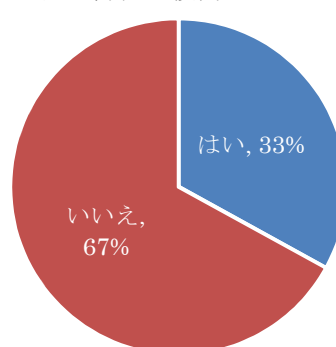
【野菜】パレット荷役を検討しているか



【果物】パレット荷役を検討しているか



【米】パレット荷役を検討しているか



**問6. (問4で「2. 手荷役」を選択した場合)**

**パレットを導入できない理由があればご記入ください。**

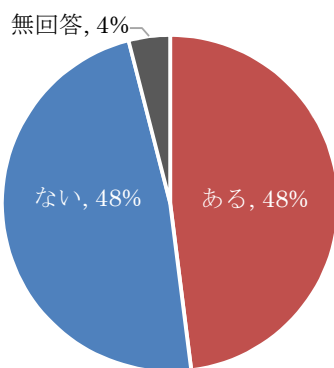
- ・積載効率が下がる
- ・パレットの管理・回収の仕組みが整っていない、回収が困難
- ・荷主にリフトがない
- ・荷崩れの心配
- ・荷主が前向きでない
- ・フレコンが多くなっているため (米)

問7. (問4で「3. パレット荷役」を選択した場合)

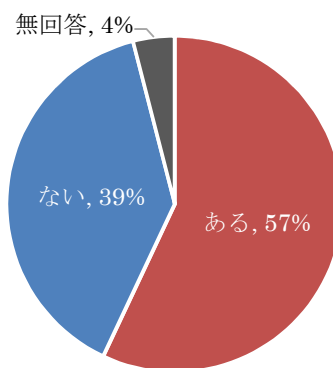
パレットサイズの違いにより、荷主のパレットから運送用のパレットに積み替えなければならない等、積み替えが発生することがありますか。

	【全体】		【野菜】		【果物】		【米】	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ある	15	48%	13	57%	1	25%	1	25%
ない	15	48%	9	39%	3	75%	3	75%
無回答	1	4%	1	4%				

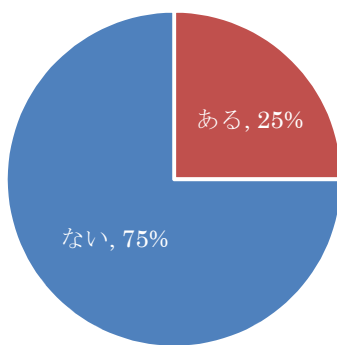
【全体】パレットサイズの違いによる積み替えが発生するか



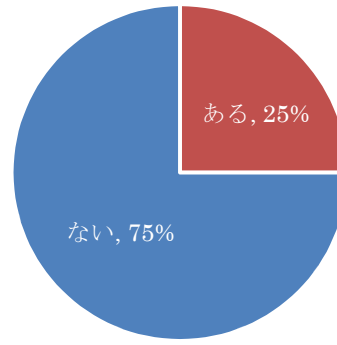
【野菜】パレットサイズの違いによる積み替えが発生するか



【果物】パレットサイズの違いによる積み替えが発生するか



【米】パレットサイズの違いによる積み替えが発生するか



問8. (問4で「3. パレット荷役」を選択した場合)

パレット回収について課題に感じるものがあればご記入ください。

- ・回収を依頼されるが、運賃が出ない
- ・他社のものと混ぜて保管されており、自社のパレットを特定して回収するのが困難
- ・帰り荷のスペースを圧迫するため回収できない

**問 9. 荷役作業について課題に感じていることや、過去に改善された好事例などがあればご記入ください。**

(課題)

- ・積載効率を上げるため、バラ積みが依然として多い。
- ・バラ積みが常態化しているために、荷主がパレット輸送に応じない。地域全体の課題として取り組みが必要である。
- ・大半がバラ積みのため、高齢運転者はきつく、辞める状況が目立ってきた。
- ・積込みのために運転者と別で作業員を確保する必要があるが、作業員の経費は運賃に上乗せされない。
- ・品目別にパレット積みされているため、積み替えが発生する。
- ・積込み・荷下ろし箇所が複数あり効率が悪い。
- ・発荷主、着荷主双方の協力がないと改善できないと思う。
- ・現状のやり方では、今後人手不足で続けられない可能性がある。
- ・パレット荷役は魅力的だが、導入するかは荷主が決めることで、仕事をもらう運送事業者側からは意見できない。
- ・同業他社が賛同してくれないため、荷主に声が届かない

(改善事例)

- ・荷主との話し合いにより、荷下ろし箇所が削減された。
- ・荷主との話し合いにより、荷下ろし時の検品方法が効率化された

**問 10. 荷積み・荷下ろし場所 1 箇所の待機時間の平均をお答えください。**

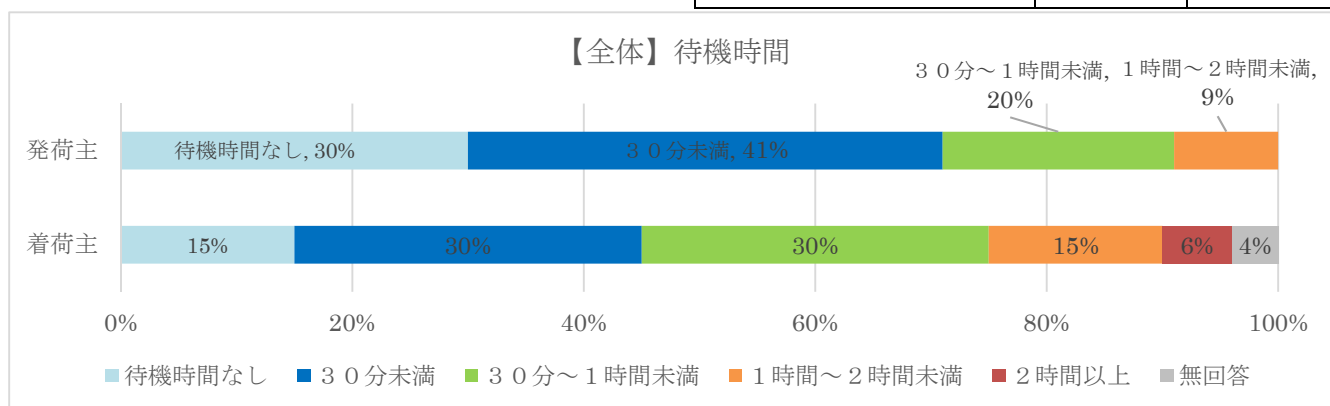
【全体】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	24	30%
30分未満	32	41%
30分～1時間未満	16	20%
1時間～2時間未満	7	9%
2時間以上	0	0%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	12	15%
30分未満	24	30%
30分～1時間未満	24	30%
1時間～2時間未満	12	15%
2時間以上	4	6%
無回答	3	4%





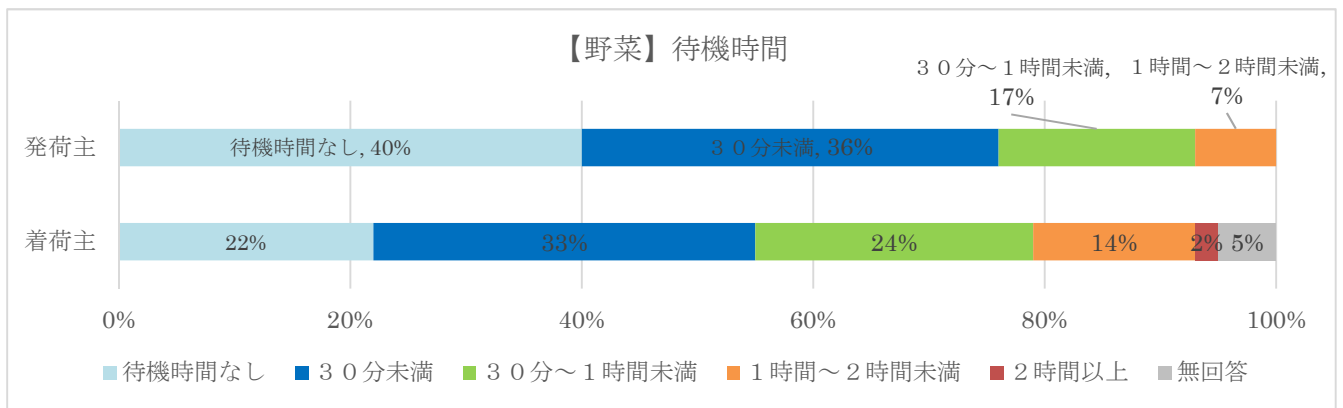
【野菜】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	17	40%
30分未満	15	36%
30分～1時間未満	7	17%
1時間～2時間未満	3	7%
2時間以上	0	0%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	9	22%
30分未満	14	33%
30分～1時間未満	10	24%
1時間～2時間未満	6	14%
2時間以上	1	2%
無回答	2	5%



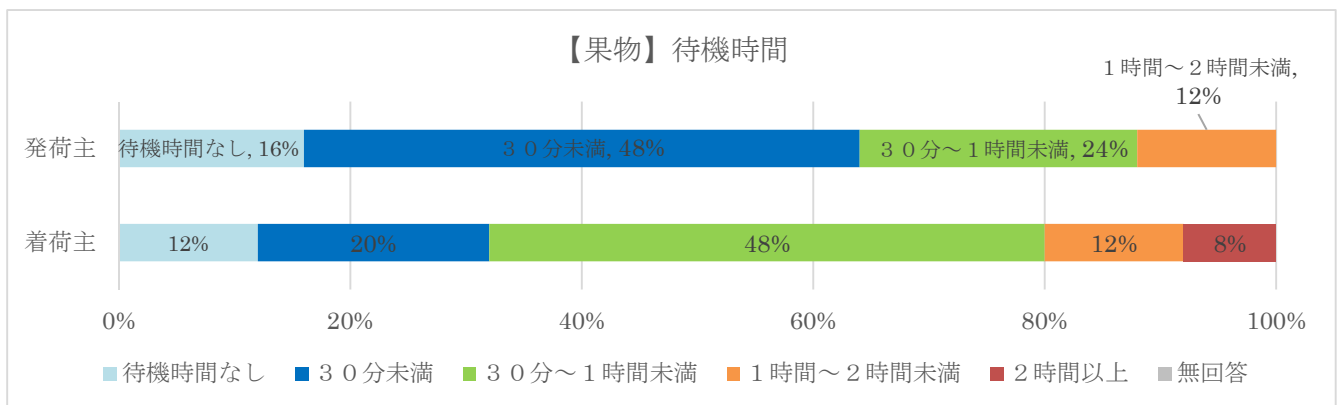
【果物】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	4	16%
30分未満	12	48%
30分～1時間未満	6	24%
1時間～2時間未満	3	12%
2時間以上	0	0%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	3	12%
30分未満	5	20%
30分～1時間未満	12	48%
1時間～2時間未満	3	12%
2時間以上	2	8%



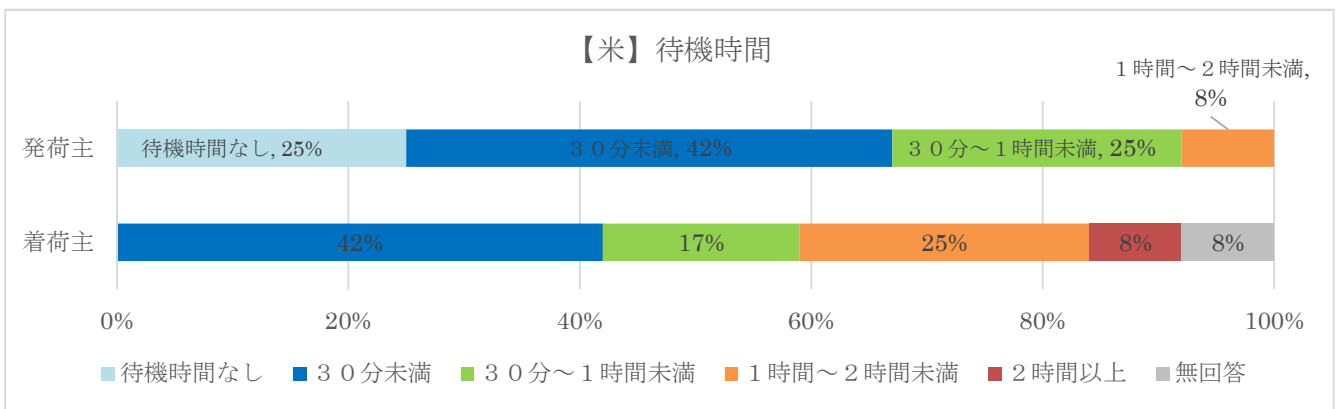
【米】

(1) 発荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	3	25%
30分未満	5	42%
30分～1時間未満	3	25%
1時間～2時間未満	1	8%
2時間以上	0	0%

(2) 着荷主先

	回答数	割合
待機時間なし	0	0%
30分未満	5	42%
30分～1時間未満	2	17%
1時間～2時間未満	3	25%
2時間以上	1	8%
無回答	1	8%



問 1 1. 待機時間が発生している原因として感じていることがあればご記入ください。

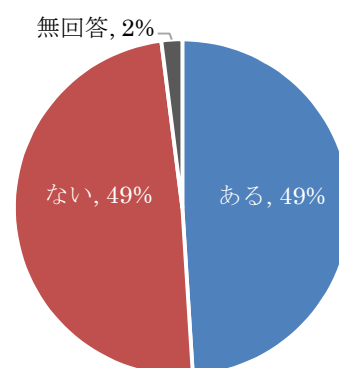
(全体)

- ・ 荷積み・荷下ろしが先着順
- ・ 箱詰めが未完了等、荷が準備できていない
- ・ 混雑による荷待ち
- ・ バラ積み・下ろしのため、1台あたりの荷役作業に時間がかかりすぎている。

問 1 2. 高速道路料金 ETC 深夜割引等を利用するために、ETC ゲート通過時間調整のための休憩等を設定することがありますか。

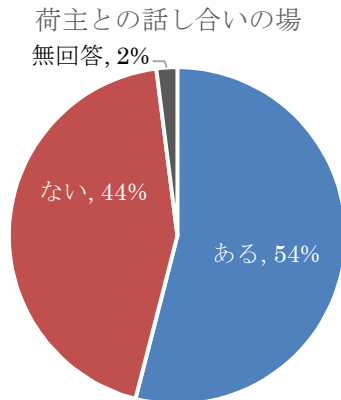
	回答数	割合
ある	39	49%
ない	39	49%
無回答	1	2%

深夜割引等のための時間調整



**問 1 3. 荷主との定期的な話し合いの場がありますか。**

	回答数	割合
ある	43	54%
ない	35	44%
無回答	1	2%



**問 1 4. (問 1 3で「1. ある」を選択した場合)**

**頻度や開催形態、話し合いの内容はどのようなものですか。**

(開催頻度)

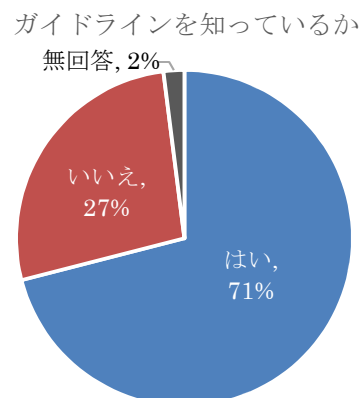
	回答数
年数回	12
毎月	2
日々、都度	3

(内容)

- ・ 契約内容、作業方法の見直し、運賃交渉、拘束時間短縮について
- ・ 日々の車両手配の際、無理な運行になるときは意見を取り入れてくれる。

**問 1 5. 「荷主と運送事業者の協力による取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン」を知っていますか。**

	回答数	割合
はい	56	71%
いいえ	21	27%
無回答	2	2%



## 問16. その他、現在課題に感じていることなど、自由にご記入ください。

(運転者不足、労働時間関係)

- ・人手不足等により、各運転者の労働時間が長くなることが多い。
- ・運転者不足で備車費が増え、売り上げが伸び悩んでいる。
- ・運転者不足で長距離ができなくなることを危惧している。
- ・運転者不足により、繁忙期には運転者が休暇を取れない状況。
- ・即戦力の運転者がなかなか入ってこない。新人運転者を育成しているが、時間も経費もかかるため、新人が入社した際の助成金等があればいい。
- ・青森県の場所柄、拘束時間が長くなるのが課題。

(高速道路関係)

- ・高速道路の深夜割引のための混雑をなんとかしてほしい。PAに入れず、本線や料金所前に駐車して時間調整している車両がいて非常に危険。
- ・緑ナンバーのみ深夜割引の時間を延長する等の対策が必要。
- ・PAの混雑により休憩場所が確保できない。混み合うPAはある程度特定できると思うので、駐車場を増設してほしい。
- ・SA・PAに入浴施設が少ない
- ・三陸復興道路にPAやトイレを設置してほしい。

(コロナ関係)

- ・コロナによる風評被害
- ・コロナの影響で仕事が激減
- ・コロナの影響により荷主も厳しい状況にある中で、運送事業者が要望しても時期が悪いという理由でうやむやになってしまい、進展が見られない。

(その他)

- ・荷主と運送事業者の上下関係が改善されない限り、拘束時間、人材確保の改善は難しい
- ・運送事業者側は努力しているが、荷主側が協力してくれなければ改善基準告示の遵守は厳しい状況である。
- ・労働時間の削減や最低賃金の値上げ、燃料の高騰などに対し、見合うだけの運賃の値上げができていない。
- ・法改正、高齢化などにより、業界自体に魅力が感じられなくなっていると思う。
- ・同業他社が法律を無視して営業しているため価格競争になっており、中小企業が法律を守って運行することが困難。正しくやっている人が損をしないよう、取締りや罰則強化を期待する。
- ・経費のかかることばかり義務化される。今のような状況では給付金などあってもよいのでは。